

■ バレーボール（身・知・精）



バレーボール（身・知・精）

聴覚障害者、知的障害者、精神障害者に分かれて行います。聴覚・知的障害部門は、一般のバレーボールのルールを基本とし、男女別で行います。

精神障害部門は男女混合で行い、ソフトバレーボールを使用します。

★ 競技の概要

【チーム編成】

- 身体・知的は男女別12名で、精神は男女混合（うち、女子プレイヤー1名以上）で、12名で構成する。（スタメンは6名）

【ネットの高さ及び試合球】

- 身体：男子2.43m、女子2.24m。（公財）日本バレーボール協会検定球5号球。
- 知的：男子2.30m、女子2.15m。（公財）日本バレーボール協会検定球5号球。
- 精神：2.24m。（公財）日本バレーボール協会制定 ソフトバレーボール球・糸巻き。

【その他】

- 試合は3セットマッチとし、2セットを先取したチームを勝ちとする。
- 1セット25点のラリーポイント制とする。なお、得点が「24対24」の同点となった場合、それ以降は、2点リードしたチームがそのセットの勝者とする。
- リベロプレイヤーを採用する場合は、他の競技者と区別できるユニフォームを着用する。